

地域の特産物の栽培から 6 次産業化に発展 (有限会社西田農産)

<法人の概要>

所在地：鹿児島県西之表市

設 立：平成15年 4 月

資本金：300万円 売上高：56,000万円（平成23年）

役 員：2 名（うち農作業従事 2 名）

従業員数：常時雇用者11名、研修生 6 名、臨時雇用者40～50名

経営面積：自社栽培面積 92ha(自作地20ha)、契約農家面積 91ha

作付作物：青果用さつまいも（安納いも）62ha、露地野菜24ha、早期水稻 6ha



種子島特産の安納いも栽培



さつまいもと組み合わせたばれいしょ栽培

<営農を開始するまでの状況>

○農業参入の動機・経緯

平成14年度をピークに建設業の公共事業が減少したことから、従業員の雇用確保のため、農業生産法人を設立し農業に参入した。もともと社長自身が農家経験を持ち、従業員も兼業農家が多く栽培上のノウハウに精通していたため、栽培技術面ではそれほど苦労はなかった。焼酎用さつまいもの需要拡大や地域特産物である安納いもが注目されたことを受けて順調に規模を拡大しており、現在では安納いもの付加価値を高めるための加工施設の整備や販路の確保に取り組んでいる。

○農地の確保方法

自作地はごく一部で、大部分は高齢農家等からの借地である。1 / 3 は耕作放棄地であったが、建設業の機動力生かし再生して利用している。